



貴族である主人の  
精液を受ける事が  
出来るのは 正室と  
同階級の家柄を持つ者  
のみであるが

癒えやすく増えやすい  
下級魔族の雑種を好んで  
奴隷として飼いならす  
汚れ好きな貴族も  
中にはおり 「三人」は  
そこで飼われていた

ビュク...

いあああ  
ぐぐぐ  
ク!!

三人にここで飼われる  
以前の記憶はなく  
物心ついた時から  
食べ物は貴族の侍女の  
残飯と 時折与えられる  
主人の精液のみである

かきと毛

なめこれ??

あ...

精液は食料に過ぎず  
未成熟で本番の無い  
彼女らにとって  
夜伽の時間は  
軽い奉仕と食事  
という感覚であった

